

## 安中市 在宅医療介護連携推進事業の取り組み

医療や介護が必要になっても患者(利用者)様が  
住み慣れた地域でその人らしく生活できる

医療介護関係者が連携し情報共有することで  
患者(利用者)様が  
安心して退院後の生活を送る事ができる

- 在宅医療・介護情報の集約
- 在宅療養情報のホームページ公開による情報提供強化
- 専門職向け相談窓口
- MCSによる情報共有支援



日常の  
療養

入退院  
支援



- 退院調整状況等のアンケート調査
- 安中市版退院調整ルール履行のすすめ
- 専門職向け入退院支援力向上多職種研修

- 救急連携シートの活用促進
- 医療介護救急関係者等の多職種研修や意見交換会



急変時  
の対応

看取り



- 人生会議の日パンフレット作成
- 人生会議の日市民公開講座
- もしバナゲーム等出前講座
- エンディングノート活用促進

救急関係者とも連携を図ることで  
在宅療養中の患者(利用者)様の急変時にも  
ご本人の希望が尊重された対応ができる

患者(利用者)様が人生の最終段階においても  
病状や在宅療養について十分に認識した上で  
望む場所で最期を迎える事ができる